

第1回

日本アプライド・セラピューティクス学会学術大会

パンドラの箱を開けよう

—我が国における薬物治療の諸問題と将来への展望—

会 期:平成 22 年 4 月 24 日(土)~25 日(日)

会 場:昭和大学(上條講堂、4 号館教室他)

大 会 長:緒方 宏泰(明治薬科大学名誉教授)

●一般演題登録締切日

2010 年 2 月 15 日(月)

●事前参加登録締切日

2010 年 3 月 14 日(日)

詳しくは大会HPをご参照下さい。 <http://www.jsat01.org/>

プログラム内容

- 特別講演:「我が国の保険医療体制の課題と施策」
座長: 増原 慶壮(聖マリアンナ医科大学病院) 演者: 木下 賢志(厚生労働省大臣官房総務課参事官)
- 基調講演:「我が国における薬物治療を考える」
演者: 緒方 宏泰(明治薬科大学)
- 教育講演:「プライマリーケアにおける薬物治療の課題と将来展望」
演者: 木内 祐二(昭和大学)
- シンポジウム1:「パンドラの箱を開けよう-我が国の薬物治療の諸問題と将来に向けた提言-」
座長: 緒方 宏泰(明治薬科大学)、上野 高浩(日本大学)
演者: 磯部 総一郎(厚生労働省)、上村 直樹(株式会社ファーミック)、
佐々木 忠徳(亀田総合病院)、住吉 徹哉(榊原記念病院)、崎山 弘(崎山小児科)
真野 俊樹(多摩大学統合 RM 研究所医療 RM センター)
- シンポジウム2:「高血圧治療における配合剤戦略を検証する」
座長: 増原 慶壮(聖マリアンナ医科大学病院)、長沼 美代子(東京女子医科大学病院)
演者: 丸本 光洋(武田薬品工業株式会社)、井上 嘉美(ノバルティスファーマ株式会社)
岡田 裕(日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社)
- シンポジウム3:「小児における適応拡大への方向性」
座長: 川上 康彦(日本医科大学多摩永山病院)、松本 宜明(日本大学)
演者: 川上 康彦(日本医科大学多摩永山病院)、松本 宜明(日本大学)
石川 洋一(国立成育医療センター)、若林 仁美(昭和大学病院)
小川 敦(八千代市薬剤センター)
- シンポジウム4:「OTC 医薬品の使用環境と問題点 ~安心・安全な使用のために~」
座長: 亀井 美和子(昭和大学)、陳 恵一(CJCファーマ(株))
武政 文彦(東和薬局)、小嶋 慎二(コジマ薬局)、佐々木 圭子(昭和大学)
西沢 元仁(日本 OTC 医薬品協会)
- プレシンポジウム:「薬学における薬物治療教育(仮題)」、「終末期における在宅緩和薬物療法(仮題)」
- モーニングセミナー:「CKD の薬物治療」、「UK における DI 活動」、「臨床研究文献の読み方」
- ランチョンセミナー:「緩和医療における標準薬物治療(仮題)」、
「感染症における標準薬物治療(仮題)」、「抗がん剤の標準薬物治療(仮題)」
「抗糖尿病薬の標準薬物治療(仮題)」、「関節リウマチの病態と薬物療法」
- 一般口演、ポスター

問合せ先:〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区菅生2-16-1

聖マリアンナ医科大学病院 薬剤部内

第1回日本アプライド・セラピューティクス学会学術大会事務局

担当: 増原

TEL 044-977-8111(内線 6020) FAX 044-977-5752

E-mail: AppliedTherapeutics@marianna-u.ac.jp

